

平成20年10月31日

各位

上場会社名 豊和工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 坂野 和秀
 (コード番号 6203)
 問合せ先責任者 取締役総務部門長 石原 啓充
 (TEL 052-408-1001)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年8月6日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,000	△100	△210	△310	△2.47
今回発表予想(B)	13,800	△280	△460	△580	△4.63
増減額(B-A)	△200	△180	△250	△270	――
増減率(%)	△1.4	――	――	――	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	14,264	△4	△66	△162	△1.30

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	31,000	660	470	250	1.99
今回発表予想(B)	30,500	240	0	40	0.32
増減額(B-A)	△500	△420	△470	△210	――
増減率(%)	△1.6	△63.6	△100.0	△84.0	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	29,852	△113	△320	△530	△4.23

修正の理由

(第2四半期連結累計期間)

工作機械の大型専用機ラインの納入が、一部第3四半期に変更になったことなどにより、売上高は前回予想を若干下回る見込みです。損益については工場操業度が計画を下回るほか、原材料・購入部品価格の上昇に伴う原価率アップなどにより、利益は前回予想を下回り上記の損益となる見込みです。

(通期)

下半期については、自動車業界向けを中心に専用機の売上が増加する見込みですが、景気の減速感が強まるなか、各製品ともやや弱含み、通期の売上高は前回予想を若干下回る見通しです。損益については下半期も工場操業度が前回予想を下回るほか、原材料・購入部品価格の上昇に伴う原価率アップなどにより、利益は前回予想を下回る見通しです。また、特別利益で子会社の解散に伴う清算配当、投資有価証券売却益を計上することにより、純利益の黒字を確保し上記の損益となる見通しです。

※業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上